

受付番号	12	受付月日	11月16日
		午前・午後	12時50分

東郷町議会議長 水川 淳 殿

東郷町議会議員

会派名

無会派

議席番号

7

番氏名

國府田さとみ

Ⓜ

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問（一問一答方式・一括質問方式）したいので通告します。

記

No. 3 - 1

質問事項	質問要旨	答弁者
1 環境都市としての本町の取り組みと今後の在り方について	<p>第5次総合計画では「人とまち みんな元気な環境都市」をタイトルに、環境価値創造により形成される持続可能な都市を目指す都市ビジョンを掲げてきた。その最終年度を間もなく終えるにあたり、改めて“環境都市”をうたったそのビジョンに対する本町の取り組みの現況と効果、ならびに今後の在り方、第6次総合計画に向けたビジョンについて問う。</p> <p>(1) “地球温暖化防止や環境にやさしいライフスタイルへの転換を促進する”とした施策について</p> <p>ア 地球温暖化対策の推進において講じてきた具体的な取り組みとその効果はどうであるか。</p> <p>イ 東郷町エコプランの推進において講じてきた具体的な取り組みとその効果はどうであるか。</p> <p>ウ 自然エネルギーの利用促進において講じてきた具体的な取り組みとその効果はどうであるか。</p> <p>エ エコモビリティライフの推進において講じてきた具体的な取り組みとその効果はどうであるか。</p> <p>オ 目標指標における各目標値の現況はどのようか。</p> <p>カ 上記のアからエまでの取り組みによる効果を踏まえ今後どのような施策をどのように取り組んでいくか。</p>	町長 担当部長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
	<p>(2) 東郷セントラル地区低炭素まちづくり計画について</p> <p>ア 計画の実施現況はどのようなか。</p> <p>イ 東郷町低炭素まちづくり協議会の活動現況、協議内容はどのようなか。</p> <p>ウ 現在、見直しが必要とされている導入メニューとして、コージェネレーションシステム、蓄電池、太陽エネルギーの利用、タウンマネジメント組織の設立、市民ファンドの設立が挙げられているが、見直さなくてはならない理由と今後の展開はどのようなか。</p> <p>(3) “資源を大切にし、環境負荷の少ないまちをつくる”とした施策について</p> <p>ア 3Rの推進において講じてきた具体的な取り組みとその効果はどうか。一般廃棄物処理基本計画の中間見直しでは、資源化の推進として特に「資源の分別の徹底と適正排出」、「資源回収の場の拡大」が強化項目とされているが、どのように強化が進められているのか。</p> <p>イ ごみの適正処理の推進において講じてきた具体的な取り組みとその効果はどうか。同じく一般廃棄物処理基本計画の中間見直しでは、家庭系ごみの分別の徹底として「情報提供」が強化項目とされているが、どのように強化されているか。</p> <p>ウ まちの環境美化と不法投棄対策の推進において講じてきた具体的な取り組みとその効果はどうか。</p> <p>エ 目標指標における各目標値の現況はどのようなか。</p> <p>オ 上記のアからウまでの取り組みによる効果を踏まえ、今後どのような施策をどのように取り組んでいくか。特に、近年世界的にも問題意識が高まっているプラスチックご</p>	

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
	<p>み問題に対する対応をどのように進めていくのか。</p> <p>(4) 「環境都市」として今後本町が目指す在り方について</p> <p>ア 第6次総合計画にはどのようなビジョンを以て反映されるのか。</p>	

(注) 要旨は、具体的に記載すること。